

鬼さんと仲良くなったよ(^^)

先日の節分には、田代保育所にも赤鬼・青鬼がやってきました。はじめは怖がっていた子どもたちですが、勇気をふりしぼって鬼を退治!! イヤイヤ鬼も泣き虫鬼も追い払って、元気いっぱい春を迎えられます。最後には、鬼さんとも仲良く記念撮影できました♡



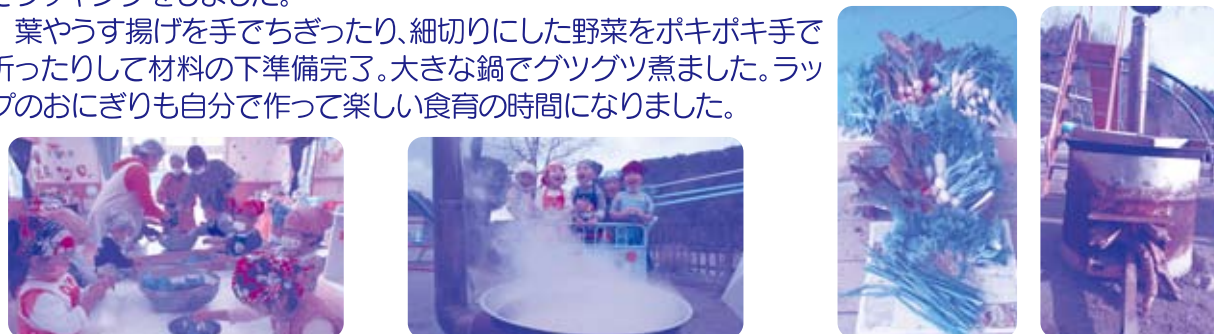
一生懸命走ったよ! 神門保育所マラソン大会

2月10日にマラソン大会がありました。この日の為に3・4歳児(うさぎ組・くま組)の子ども達は、寒くても毎日練習してきました。当日は寒波で雪の降る中、たくさんの応援団に見守られながら一生懸命走りました。少しずつ競争意識が芽生えている子ども達! 笑いあり、涙ありのゴールに、全員が元気をもらった一日でした。



園で育てた野菜で『さつま汁』作り!

うなま保育所ではたくさんの野菜が子どもたちの元気な声を聴きながら育っています。今回は秋にみんなで収穫していた甘いサツマイモと、その後育ったカブや大根、ネギ、人参をつかってクッキングをしました。葉やうす揚げを手でちぎったり、細切りにした野菜をポキポキ手で折ったりして材料の下準備完了。大きな鍋でグツグツ煮ました。ラップのおにぎりも自分で作って楽しい食育の時間になりました。



ひな祭りバザー開催

2月20,21日、宇納間地蔵大祭日に空き店舗【より道】において、北郷の地域住民の方より提供していただいた商品を販売するバザーを開催しました。

店内にはお雛様と吊り飾りを展示しており、ボランティアによる甘酒もふるまわれました。甘酒を飲みながら、今は懐かしくなった7段飾りのお雛様や吊り飾りを見てゆっくり休んでいかれる方々や、バザー商品を買っていかれるお客様で賑わった2日間でした。



社協が紹介したい、地域の人 vol.7

今回は、西郷峰地区にお住いの若田千恵子さんをご紹介します。若田さんは、いきいき百歳体操を行う自主運動グループに参加しており、今年の2月から百歳体操をした後に、竹を使った体操を他の参加者に指導しています。

若田さんの参加している峰健康クラブは、平成28年3月に発足し、発足時は参加者5人からのスタートでしたが、近所の方を誘い合い1年経った現在は15名ほどに増えたそうです。若田さんも誘われた中のおひとり、その当時はわずかな物にもつまずき、このまま年を重ねていく自分に不安と淋しさを感じるようになっていたそうです。そんな時に声を掛けられ体操に参加したところ、無理なく楽しくやれることに感動し、現在まで元気に続けられています。

竹を使った体操を始めたきっかけは、グループホームの慰問をした際に新聞紙で作った棒で行う体操を見て、思いついたとのことでした。体操は、テレビでの情報や慰問の際に見た体操からヒントをもらい自分で考えてされています。若田さんは、「疲れていて休もうかなと思った日も、みんなが待っていると思うと気持ちが前向きになり自然と体操会場に足が向かいます。また、私が提案したことをみんな喜んでくれ、協力もしてくれるのでやりがいがあります。」とおっしゃっていました。

峰健康クラブでは、体操の後に月に1回程度お漬物やおにぎりを持ち寄ってお茶会をしたり、誕生会をしたりしているそうです。これからも元気に楽しく健康に活動を続けて頂きたいと願っています。



若田千恵子さん



峰健康クラブのみなさん
どなたでも参加大歓迎だそうです



竹はご主人が切って用意してくれたそうです



火・金の週に2回、峰集會センターで10時から行っています

北郷ひとり暮らし高齢者交流会を開催しました

平成29年2月2日(火)、北郷保健センターにてひとり暮らし高齢者交流会が行われ、約40名の方が参加されました。

おひとりで生活する中での「不安」や「心配」は「将来のこと」です。自分に何かあったらどうしよう… 財産や葬儀のことはどうしよう…。今回は、そんなときに備えての「終末活動」のひとつである「エンディングノート」について勉強会をしました。皆さん、関心度が高く、自分なりに準備されている方もおられ、活発な意見交換がありました。また、歌謡ショーもあり、お弁当と日赤奉仕団の皆様が作って下さった温かい味噌汁を食べながらの楽しい交流会となりました。

